

お客様各位



農薬登録のご連絡の件

首記の件、下記について登録されましたのでご連絡致します。

記

適用拡大 2026 年 8 月 26 日付（2 件）

登録第 5042 号

(1) 日農スミチオン乳剤

- ・作物名「稲」の希釈倍数「1000 倍」の適用病害虫名「ヒメビウカ」を「ウカ類」に変更
- ・作物名「たまねぎ」および「ねぎ」の希釈倍数「1000～2000 倍」を「700～2000 倍」に変更
- ・作物名「ねぎ」の希釈倍数「1000 倍」を「700～1000 倍」に変更
- ・作物名「トマト」に適用病害虫名「トマトキバガ」を追加
- ・作物名「なす」に適用病害虫名「クロテンコカイガラムシ」を追加
- ・作物名「かぼちゃ」および「すいか」の希釈倍数「1000～2000 倍」を「700～2000 倍」に変更
- ・作物名「ほうれんそう」の適用病害虫名「ホウレンソウケナガコナダニ」を「ケナガコナダニ類」に変更
- ・作物名「りんご」および「もも」の適用病害虫名「ナシメシクイ」および「モモシクイガ」を「シクイムシ類」に変更
- ・作物名「りんご」、「なし（有袋栽培）」および「なし（無袋栽培）」の適用病害虫名「アメリカシロヒトリ」を「ケムシ類」に、「クワコナカイガラムシ」を「カイガラムシ類」に変更し、希釈倍数「1500 倍」を「1000～1500 倍」に変更
- ・作物名「もも」の適用病害虫名「クワシロカイガラムシ」および「クワコナカイガラムシ」を「カイガラムシ類」に変更し、希釈倍数を「1000～1500 倍」に変更
- ・作物名「うめ」および「おうとう」の適用病害虫名「アメリカシロヒトリ」を「ケムシ類」に変更
- ・作物名「大粒種ぶどう」および「小粒種ぶどう」の適用病害虫名「クワコナカイガラムシ」を「カイガラムシ類」に変更し、希釈倍数「1500 倍」を「1000～1500 倍」に変更
- ・作物名「かき」の適用病害虫名「アメリカシロヒトリ」を「ケムシ類」に変更
- ・作物名「茶」に適用病害虫名「ルビークウムシ」を追加し、希釈倍数「1000 倍」を「700～1000 倍」に変更
- ・作物名「樹木類」の適用病害虫名「アメリカシロヒトリ」を「ケムシ類」に変更し、希釈倍数「1000 倍」を「500～1000 倍」に変更

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数	
稲	イネシガレセンチュウ	100 倍	—	は種前	1 回	専用の種子消毒機を用いて乾燥種籾重量の 3%の量の希釈液を種籾に吹付け処理又は塗沫処理	3 回以内 (種もみへの処理は 1 回以内、育苗箱散布は 1 回以内、本田では 2 回以内)	
		1000 倍				6～72 時間浸漬		
	カメムシ類 ニカメイチュウ	300 倍	25ℓ/10a	収穫 21 日前まで	2 回以内	散布		
	ニカメイチュウ第 2 世代 サンカメイチュウ第 3 世代	800～1000 倍	60～150 ℓ/10a					
	アブラムシ類 ウンカ類 カメムシ類 アワヨトウ イネシガレセンチュウ イネツトムシ イネトノロイムシ	1000 倍						
	ニカメイチュウ第 1 世代 イネハモグリバエ	1000～2000 倍						
	フタオビコヤガ	2000～4000 倍						
	イネヒメハモグリバエ	2500 倍						
	カメムシ類 ニカメイチュウ	8 倍				800mℓ /10a		無人航空機による散布
	カメムシ類 イネツトムシ イネハモグリバエ イネヒメハモグリバエ ニカメイチュウ ヒメトビウンカ フタオビコヤガ	30 倍	3ℓ/10a			空中散布		
	たまねぎ	アザミウマ類	700～1000 倍	100～300 ℓ/10a			散布	2回以内
		アブラムシ類	700～2000 倍					
ねぎ	アザミウマ類 ネギコガ	700～1000 倍	収穫 14 日前まで					
	アブラムシ類	700～2000 倍						
トマト	アブラムシ類 オオニジュウヤホシテントウ トマトキバガ	2000 倍	収穫前日まで					
なす	アブラムシ類 テントウムシダマシ類 クロテンコナカイガラムシ	1000～2000 倍			5 回以内	5回以内		
かぼちゃ	アザミウマ類	700～1000 倍	収穫 14 日前まで		3 回以内			3 回以内
	アブラムシ類	700～2000 倍						

すいか	アザミウマ類	700～ 1000 倍	100～300 ℓ/10a	収穫 3 日 前まで	6 回 以内	散布	6 回以内	
	アブラムシ類	700～ 2000 倍						
ほうれんそう	アブラムシ類 ケナガコナダニ類	1000～ 2000 倍		収穫 21 日 前まで	2 回 以内	散布	2回以内	
りんご	ケムシ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 ナシゲンバイ	1000 倍	200～700 ℓ/10a	収穫 30 日 前まで	3 回 以内		3回以内	
	カイガラムシ類	1000～ 1500 倍						
	アブラムシ類	1000～ 2000 倍						
なし (有袋栽培)	カメムシ類 ケムシ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 ナシゲンバイ ナシチビガ ナシホソガ	1000 倍		収穫 14 日 前まで	6 回 以内		6回以内	
	カイガラムシ類	1000～ 1500 倍						
	アブラムシ類	1000～ 2000 倍						
なし (無袋栽培)	カメムシ類 ケムシ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 ナシゲンバイ ナシチビガ ナシホソガ	1000 倍		収穫 21 日 前まで				
	カイガラムシ類	1000～ 1500 倍						
	アブラムシ類	1000～ 2000 倍						
もも	クビアカツヤカミキリ	1000 倍		成虫発生初期 但し、収穫 3 日 前まで				6回以内 (樹幹処理は 1回以内)
	カメムシ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類			収穫 3 日 前まで				
	カイガラムシ類	1000～ 1500 倍						
	アブラムシ類 モモハモグリガ ナシヒメシンクイ (心折防止)	1000～ 2000 倍						
うめ	クビアカツヤカミキリ	1000 倍		成虫発生初期 但し、収穫 14 日前まで	2 回 以内		2回以内	
	ケムシ類 ハマキムシ類			収穫 14 日 前まで				
	アブラムシ類	1000～ 2000 倍						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEP を含む 農薬の 総使用回数	
おうとう	ケムシ類 ハマキムシ類 ナシゲンバイ	1000 倍	200～700 ℓ/10a	収穫 14 日 前まで	2 回 以内	散布	2回以内 (樹幹処理 及び灌注 処理は合計 1回以内)	
	アブラムシ類	1000～ 2000 倍		収穫 21 日 前まで			4回以内 (収穫終了後 から萌芽 までは 2回以内、 萌芽後は 2回以内)	
大粒種 ぶどう	ハマキムシ類 キンケクチフトゾウムシ成虫 フトウトラカミキリ	1000 倍						
	カイガラムシ類	1000～ 1500 倍						
	アブラムシ類 フタテンヒメヨコバイ フトウスカシバ フトウトリバ	1000～ 2000 倍						
小粒種 ぶどう	ハマキムシ類 キンケクチフトゾウムシ成虫 フトウトラカミキリ	1000 倍		収穫 90 日 前まで	3 回 以内			3回以内 (樹幹処理は 2回以内)
	カイガラムシ類	1000～ 1500 倍						
	アブラムシ類 フタテンヒメヨコバイ フトウスカシバ フトウトリバ	1000～ 2000 倍						
かき	イラガ類 カイガラムシ類 カメムシ類 ケムシ類 ハマキムシ類 ミノガ類若齢幼虫 カキノハタムシガ カキノソガ	1000 倍		収穫 30 日 前まで		1 回	30 分間 根部浸漬	1回
茶	ミノガ類 コカクモンハマキ チャノホソガ ルビローウムシ	700～ 1000 倍	200～400 ℓ/10a	摘採 21 日 前まで				
樹木類	オオハリセンチュウ	500 倍	—	移植前		6 回 以内	散布	6回以内
	アブラムシ類 ゲンバイムシ類 ケムシ類 フラーバラゾウムシ	500～ 1000 倍	200～700 ℓ/10a	—				

* 注意事項の変更はありません。

(2) 日農ジマンダイセンフロアブル

登録第 19437 号

・作物名「ぶどう」、適用病害虫名「晩腐病」に希釈倍数「1000 倍」を追加

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	マンゼブを含む 農薬の総使用回数
ぶどう	べと病	800～	200～ 700ℓ/10a	収穫45日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	晩腐病	1000倍					
	黒とう病	800 倍					

【追加する注意事項】

・ぶどうの晩腐病に使用する場合、多雨等の多発生が予想される条件下では効果が劣ることがあるので、所定量の高濃度(800倍)で使用する。

以上